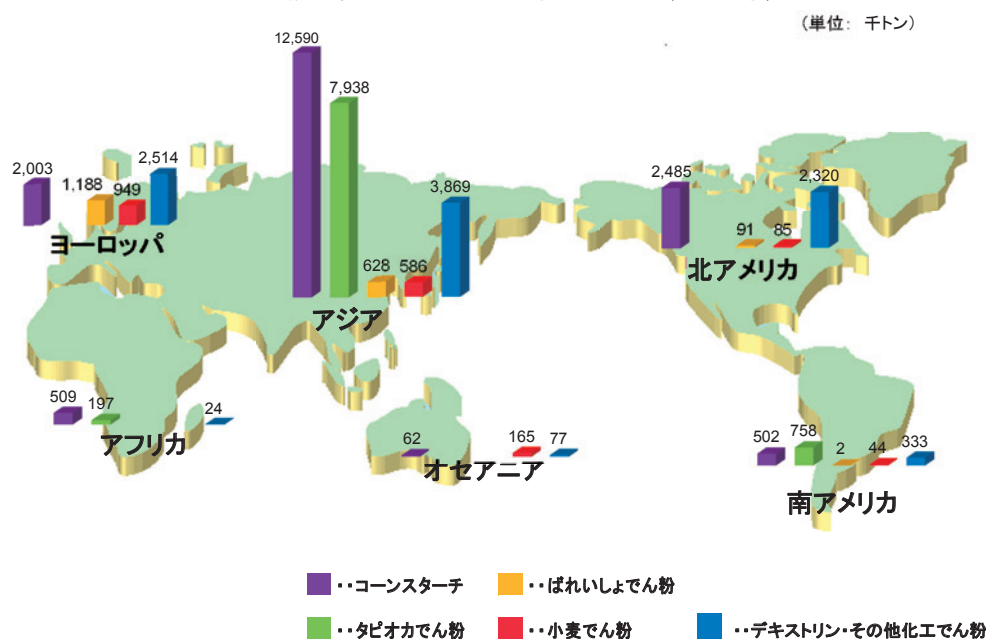


1. 世界のでん粉需給

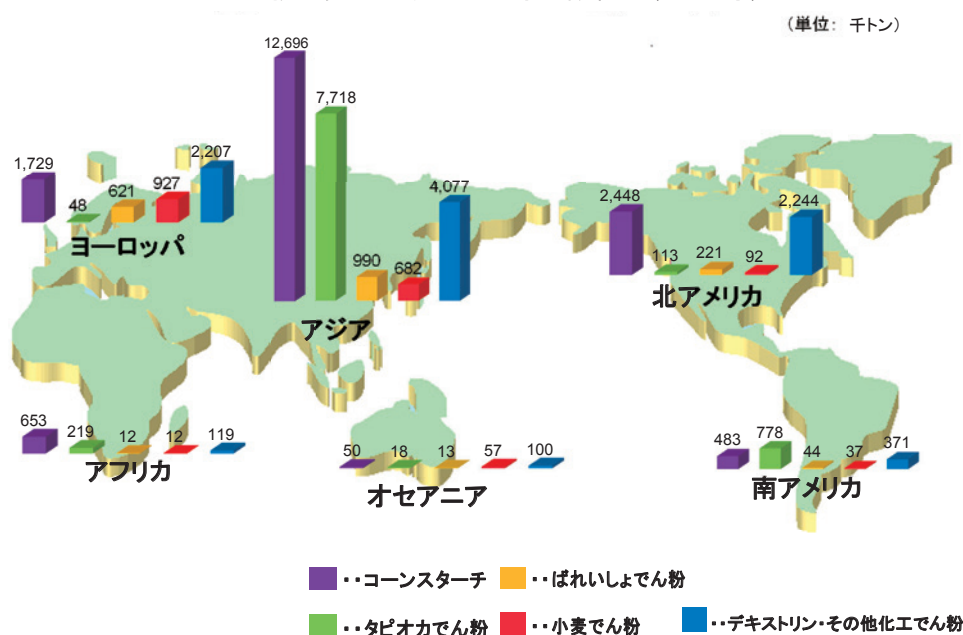
図1 絵で見る世界のでん粉生産量（2017年）



資料：LMC International ※「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に機構作成
 （※農産物の需給などを調査する英国の民間調査会社）

注：ヨーロッパには、ロシアを含む。

図2 絵で見る世界のでん粉消費量（2017年）



資料：LMC International 「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に機構作成

注：ヨーロッパには、ロシアを含む。

表1 トウモロコシ相場、タピオカ市価

年・月	シカゴトウモロコシ・期近 (セント/BU)			タイタピオカ (パーツ/kg)	
	高 値	安 値	平均値	キャッサバ 農家価格	チップ 卸売価格
2014年	515.75	320.75	415.91	2.10	6.76
2015年	433.50	347.75	376.57	2.16	6.78
2016年	437.75	301.50	358.36	1.52	5.66
2017年	392.25	329.50	359.29	1.40	5.14
2018年	408.50	330.25	368.07	2.38	6.85
2018年3月	387.75	373.50	379.61	2.36	7.09
4	392.50	376.50	385.49	2.51	7.24
5	408.50	389.00	398.23	2.55	7.21
6	391.50	345.00	364.87	2.47	7.21
7	372.25	330.25	349.15	2.38	7.20
8	371.25	341.00	358.34	2.38	6.87
9	364.75	336.25	352.34	2.49	6.79
10	378.25	361.00	368.15	2.57	6.90
11	374.00	356.00	365.80	2.41	6.66
12	385.50	371.25	376.23	2.30	6.31
2019年1月	383.00	371.25	378.69	2.20	6.22
2	380.75	362.00	373.79	2.17	6.00
3	379.75	352.50	366.63		6.22

資料：CME Group、タイ農業協同組合省、タイ商務省

注1：チップ卸売価格は、アユタヤ県とチョンブリー県の価格を単純平均したもの。

注2：1ブッシェル（BU）は25.401キログラム。

（シカゴトウモロコシ相場の直近のデータは、当機構ホームページの「海外情報」に掲載しています。）

<https://www.alic.go.jp/international/index.html>

2. 日本の品目別主要輸入先国の動向

本稿中の為替レートは2019年3月末日TTS相場の値であり、1米ドル=112円（111.99円）、1タイ・バーツ=3.57円、1ユーロ=126円（126.06円）である。

トウモロコシ・コーンスターチ

米 国

【需給動向：トウモロコシ】

総消費量は下方修正

2019年4月時点の米国農務省（USDA）による2018/19穀物年度（9月～翌8月）のトウモロコシ需給予測によると、生産関連の数値は、前回から

変更はなかった。また、消費関連の数値は、国内消費量のうち、飼料など向けおよびエタノール向けを含む食品・種子・その他工業向けの数値が下方修正されたため、総消費量は145億6500万ブッシェル（3億6997万トン、前年度比1.6%減）に下方修正された（表2）。

【価格動向：トウモロコシ】

生産者平均販売価格は、下値は上方修正、上値は下方修正

同じく2018/19穀物年度のトウモロコシの生

産者平均販売価格は、1 ブッシェル当たり3.40 ～ 3.70米ドル（381 ～ 414円）と予測され、下値は上方修正、上値は下方修正された。

表2 米国のトウモロコシの需給見通し

区 分	一単位一	2016/17 年度	2017/18 年度 (推測値)	2018/19年度		
				(3月予測)	(4月予測)	前年度比 (増減率)
作付面積	(百万エーカー)	94.0	90.2	89.1	89.1	▲1.2%
収穫面積	(百万エーカー)	86.7	82.7	81.7	81.7	▲1.2%
単収	(ブッシェル/エーカー)	174.6	176.6	176.4	176.4	▲0.1%
国内生産量	(百万ブッシェル)	15,148	14,604	14,420	14,420	▲1.3%
輸入量	(百万ブッシェル)	57	36	40	40	11.1%
期首在庫	(百万ブッシェル)	1,737	2,293	2,140	2,140	▲6.7%
総供給量	(百万ブッシェル)	16,942	16,934	16,600	16,600	▲2.0%
国内消費量	(百万ブッシェル)	12,355	12,355	12,390	12,265	▲0.8%
飼料など向け	(百万ブッシェル)	5,470	5,298	5,375	5,300	▲0.1%
食品・種子・その他工業向け	(百万ブッシェル)	6,885	7,058	7,015	6,965	▲1.3%
エタノール向け	(百万ブッシェル)	5,432	5,605	5,550	5,500	▲1.9%
輸出品	(百万ブッシェル)	2,294	2,438	2,375	2,300	▲5.7%
総消費量	(百万ブッシェル)	14,649	14,793	14,765	14,565	▲1.6%
期末在庫	(百万ブッシェル)	2,293	2,140	1,835	2,035	▲4.9%
期末在庫率	(%)	15.7	14.5	12.4	14.0	▲3.4%
生産者平均販売価格	(米ドル/ブッシェル)	3.36	3.36	3.35-3.75	3.40-3.70	1.2-10.1%

資料：USDA/WAOB「World Agricultural Supply and Demand Estimates」

注1：年度は、9月～翌8月。

注2：1エーカーは0.4047ヘクタール。

【貿易動向：トウモロコシ】

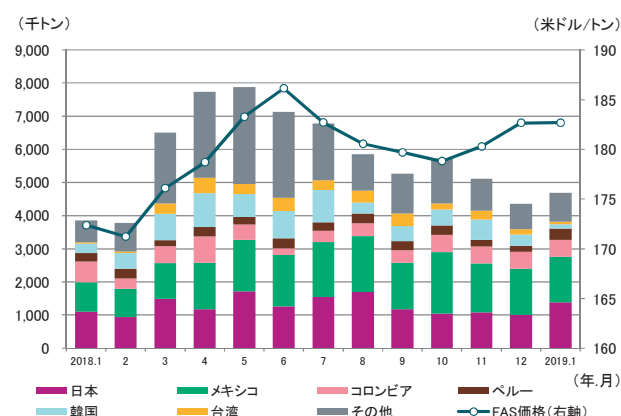
1月の輸出量は前年同月から大幅に、前月からはかなりの程度増加

2019年1月のトウモロコシ輸出量は、468万2224トン（前年同月比21.5%増、前月比7.4%増）と前年同月を大幅に、前月と比べるとかなりの程度上回った（図3）。同月の主要国別輸出量は、表3の通りである。

また、同月の輸出価格（FAS^(注)）は、1トン当たり182.68米ドル（2万460円、前年同月比6.0%高、前月同）と前年同月をかなりの程度上回ったが、前月とは同水準となった。

（注）Free Alongside Shipの略。貨物を船側に付けた段階で支払われる価格。FOB価格と異なり、横持ち料（倉庫間の移動費）、積み込み料などは含まれない。

図3 米国のトウモロコシ輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード100590

表3 米国のトウモロコシ輸出量（1月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	4,682,224	21.5	7.4
うち 日本	1,390,041	25.0	39.1
メキシコ	1,375,769	56.4	▲1.6
コロンビア	499,387	▲19.5	▲1.9
ペルー	344,434	29.9	87.3
韓国	135,570	▲51.0	▲59.9

資料：「Global Trade Atlas」
注：HSコード100590

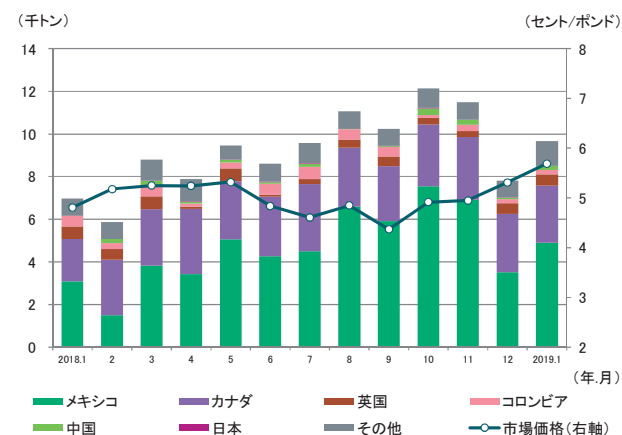
【貿易および価格動向：コーンスターチ】 1月の輸出量は前年同月および前月から大幅に増加

2019年1月のコーンスターチ輸出量は、9658トン（前年同月比38.6%増、前月比23.6%増）と前年同月および前月から大幅に増加した（図4）。同月の主要国別輸出量は、表4の通りである。

2019年1月の中西部市場のコーンスターチ市場価格は、1ポンド^{（注）}当たり5.69セント（6.4円、前年同月比18.3%高、前月比7.2%高）と前年同月および前月ともに上回った。

（注）1ポンドは約0.45キログラム。

図4 米国のコーンスターチ輸出量および市場価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」、USDA/ERS

注1：HSコード110812

注2：価格は米国中西部市場における製粉業者の純費用（Net Cost）。

なお、純費用については、トウモロコシ1ブッシェル当たり平均31.5ポンド（1キログラム当たり約0.56キログラム）のでん粉が含まれているものとして、計算されている。

表4 米国のコーンスターチ輸出量（1月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	9,658	38.6	23.6
うち メキシコ	4,907	59.1	39.2
カナダ	2,662	36.6	▲2.3
英国	543	▲6.5	10.1
コロンビア	203	▲59.2	1.5
中国	197	10.9倍	2.9倍

資料：「Global Trade Atlas」
注：HSコード110812

タピオカでん粉

タイ

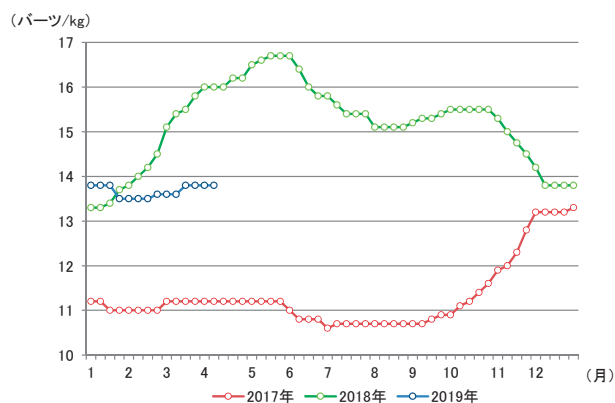
【価格動向】

タピオカでん粉国内価格は前年同期からかなり大きく下落

タイタピオカでん粉協会（TTSA）によると、2019年4月第2週のタピオカでん粉の国内価格は、1キログラム当たり13.8バーツ（49.3円、前年同

期比13.8%安、前週比同）となった。2017年9月26日以降、前年同期を上回って推移していたタピオカでん粉の国内価格は、2018年末にかけて下落し、2019年1月末に前年同期の価格を下回った。その後、徐々に上昇し、3月18日に今年初めと同水準まで持ち直し、そのまま1カ月が経過している（図5）。

図5 タイのタピオカでん粉国内価格の推移



資料：TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」

注：当該週の特定期の価格。

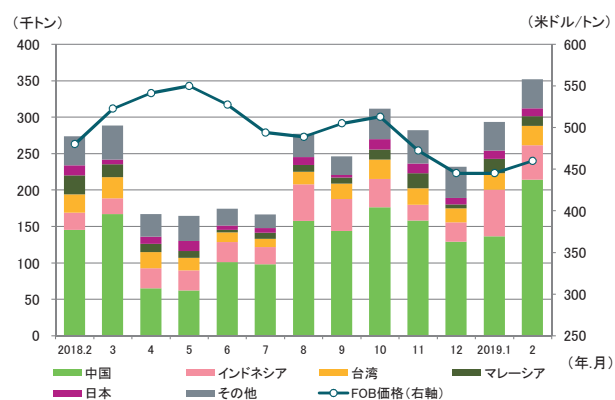
【貿易動向】

2月の輸出量は前年同月および前月から大幅に増加

2019年2月のタピオカでん粉輸出量は、35万1541トン（前年同月比28.6%増、前月比19.9%増）と前年同月および前月から大幅に増加した（図6）。同月の主要国別輸出量は、表5の通りである。

同月の輸出価格（FOB・バンコク）は、同460.0米ドル（5万1520円、前年同月比4.2%安、前月比3.3%高）と、前年同月よりやや低い水準となった（図6）。

図6 タイのタピオカでん粉輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」、TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」

注：HSコード110814

表5 タイのタピオカでん粉輸出量（2月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	351,541	28.6	19.9
うち 中国	213,870	47.5	56.9
インドネシア	47,509	2.0倍	▲25.7
台湾	26,310	5.0	17.1
マレーシア	13,346	▲49.6	▲32.9
日本	10,647	▲22.7	▲3.9

資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード110814

ベトナム

【生産動向】

2月の作付面積は前年同月から大幅に拡大

ベトナムの調査会社AgroMonitorによると、農業農村開発省（MARD）の統計では2019年2月15日時点で、キャッサバが作付けされている面積は、9万4252ヘクタール（前年同月比18.5%増）と前年同月を大幅に上回った（表6）。特に、北部中央地域の増加が著しく、前年同期と比べるとクアンチ州では約3倍の1万1780ヘクタールと大幅に増加しており、地域全体では4倍超となった。一方、主要生産地である南東地域のタイニン省は前年同期比5%減の2万5653ヘクタールとなった。

同時期のベトナムでは、中央高原地域などでは収穫が最盛期を迎え、これは3月末から4月まで続くと思われる。収穫が終わった地域から、作付けが本格化するとみられ、北部では新植が1月からすでに始まっている地域もある。主産地である中央高原地域や南東地域のタイニン省の2019年度の作付面積は、2倍まで増えるの見込まれている。これは、ベトナムにおいて、砂糖の販売不振が続いており、サトウキビの収益性の悪化への懸念があることから、生産者がサトウキビからキャッサバへ転作を進めていることによる。

表6 ベトナムのキャッサバ作付面積

(単位:ヘクタール)

		2018年2月	2019年2月	前年同月比 (増減率、%)
北 部	紅河デルタ地域 (Red River Delta)	0	50	-
	北部内陸山岳地域 (Northern Midland and Mountainous Region)	20,709	19,422	▲ 6.2
	北部中央地域 (North Central Region)	4,000	16,692	317.3
	小 計	24,709	36,164	46.4
南 部	南部沿岸地域 (South Central Coastal Region)	15,800	24,479	54.9
	中央高原地域 (Central Highlands)	6,594	1,563	▲ 76.3
	南東地域 (Southeastern Region)	32,000	31,319	▲ 2.1
	メコン河デルタ地域 (Mekong River Delta)	465	727	56.3
	小 計	54,859	58,088	5.9
	合 計	79,568	94,252	18.5

資料: AgroMonitor「TAPIOCA AND STARCH MARKET REPORT IN FEBRUARY 2019 & OUTLOOK」

注1: 原資料はベトナム農業農村開発省。

注2: 2019年2月15日時点の推定値。

注3: 北部では、例年2～5月に植え付けられ、同年9月ごろから収穫が始まる。

注4: 四捨五入の関係から、合計と内数は必ずしも一致しない。

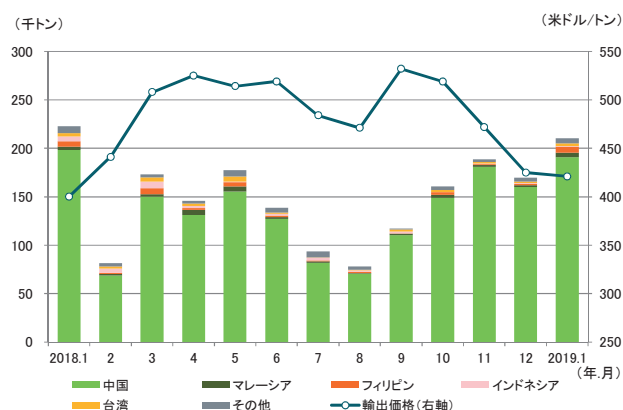
【貿易動向】

1月の輸出量は前年同月からはやや減少したものの、前月からは大幅に増加

AgroMonitorによると、2019年1月のタピオカ

でん粉輸出量は、20万385トン（前年同月比5.6%減、前月比23.9%増）と、前年同月からはやや減少したものの、前月からは大幅に増加した（図7）。

図7 ベトナムのタピオカでん粉輸出量および輸出価格の推移



資料: ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成

注1: HSコード110814

注2: 価格は、中国向け輸出のCFR (Cost and Freightの略。輸入港までの海上運賃が売主の負担となり、危険負担は本船に船積みしたときに終了する契約条件) 平均価格。

ばれいしょでん粉

E U

【貿易動向】

1月の輸出量は前年同月からは大幅に減少したものの、前月からはわずかに増加

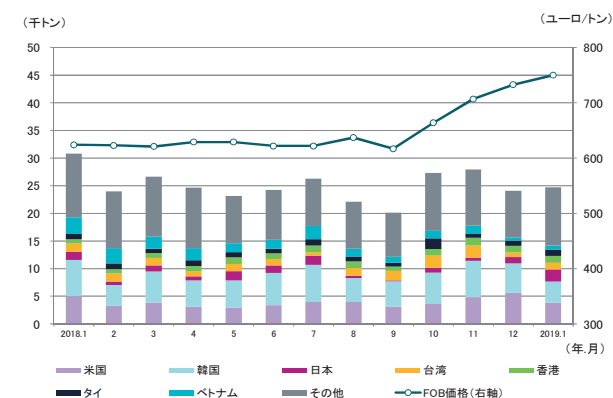
2019年1月のばれいしょでん粉輸出量^(注)は、2万4688トン（前年同月比19.8%減、前月比2.5%増）と前年同月から大幅に減少したものの、前月からはわずかに増加した（図8）。同月の主要国別輸

出量は、表7の通りである。

また、同月の輸出価格（FOB）は2018年10月から4カ月連続で上昇を続けており、1トン当たり749.55ユーロ（9万4443円、前年同月20.2%高、前月比2.3%高）と前年同月の624.17ユーロ（7万8645円）から大幅に上回った。

（注）輸出先の不明なものを除く。

図8 EUのばれいしょでん粉輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード110813

注2：輸出先の不明なものを除く。

表7 EUのばれいしょでん粉輸出量（1月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	24,688	▲19.8	2.5
うち 米国	3,867	▲23.8	▲31.1
韓国	3,761	▲41.9	▲30.0
日本	2,202	47.0	2.0倍
香港	1,223	53.6	5.7

資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード110813

コラム 中国商務部がEU産ばれいしょでん粉に関する調査を公表

2019年2月19日に中国商務部は、中国でん粉産業協会（CSIA）^{（注1）}からの要請により行ったEU産ばれいしょでん粉に関する調査の結果を報告した。

この報告書によると、EUおよび中国の状況は以下の通りである。

EU

- ・ばれいしょでん粉の生産量は安定して推移しているものの、域内の消費量が減っていることから、輸出へ仕向けられる量が増加傾向にある。
- ・フランスなど一部のでん粉原料用ばれいしょ生産国において助成金^{（注2）}が支払われており、ばれいしょでん粉が安価に生産されている。

中国

- ・ばれいしょでん粉の需要が増加傾向にあるものの、国内では増産が追い付いていない。
- ・安価なEU産ばれいしょでん粉が多く輸入されることによって、国内の中国産のシェアを奪い、中国産ばれいしょでん粉価格を押し下げる要因となっている。
- ・価格の低迷によって、国内のばれいしょでん粉産業への融資やプロジェクトの中止が起こり、中国の経済にも悪影響を及ぼす。

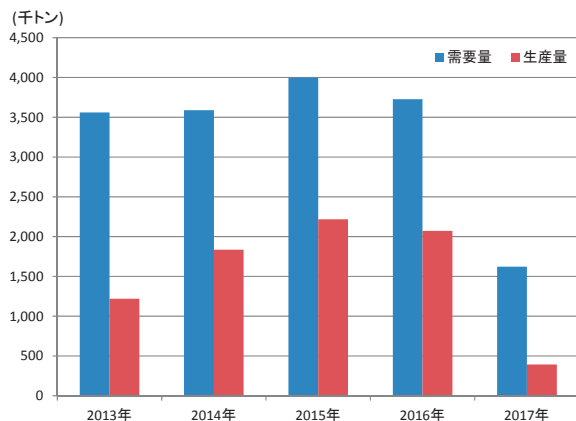
この調査結果を根拠に、中国商務部は、2007年から課しているEU産ばれいしょでん粉に対するアンチダンピング措置の継続も同日に公表した（商務部公告2019年第4号）。

（注1）中国のばれいしょでん粉の生産量の半分以上を占める中国国内の24の企業が加盟する生産者団体。

（注2）欧州委員会によって任意カップル支払い（支払基準と現実の生産量がリンクした支払い方法）が認められており、フランス、ポーランド、フィンランド、チェコ、ラトビアではでん粉原料用ばれいしょの作付面積に応じて、直接支払いが行われている。

(参考) 砂糖類・でん粉情報2019年4月号「でん粉の国際需給 2. 日本の品目別主要輸入先国の動向」
 コラム「中国政府はEU産ばれいしょでん粉に対するアンチダンピング措置を継続」
https://www.alic.go.jp/joho-s/joho07_001926.html

参考図1 中国のでん粉の需要

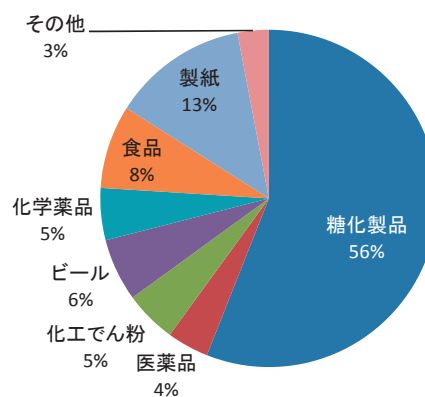


資料：中国でん粉産業協会（CSIA）

注1：2017年は1～6月までの数値。

注2：2017年の需要量は前年同期比15.9%増、生産量は同4.9倍である。

参考図2 中国のでん粉の需要内訳（2018年）



資料：CSIA

化工でん粉

デキストリンおよびその他の化工でん粉（以下「化工でん粉」という）の主要輸出国の、主要仕向け先国別輸出量および輸出価格は以下の通り。

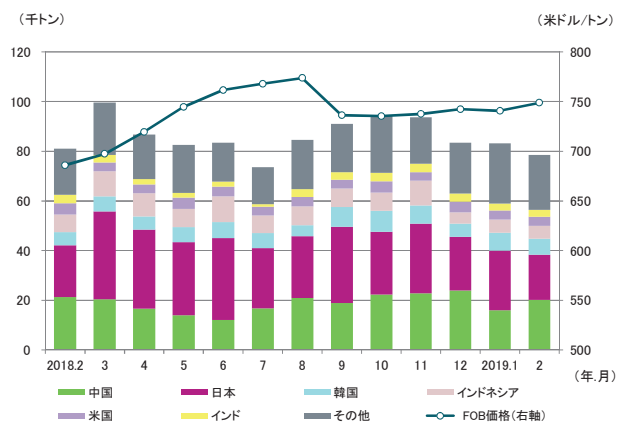
タイ

【貿易動向】

2月の輸出量は前年同月および前月からやや減少

2019年2月の化工でん粉の輸出量は、7万8548トン（前年同月比3.0%減、前月比5.6%減）と前年同月および前月からやや減少した（図9）。同月の主要国別輸出量は、表8の通りである。

図9 タイの化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード350510

表8 タイの化工でん粉輸出量（2月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	78,548	▲3.0	▲5.6
うち 中国	20,102	▲5.9	26.0
日本	18,256	▲11.9	▲24.1
韓国	6,401	20.0	▲10.8
インドネシア	5,216	▲26.4	▲2.2
米国	3,589	▲20.5	▲0.1

資料：「Global Trade Atlas」
注：HSコード350510

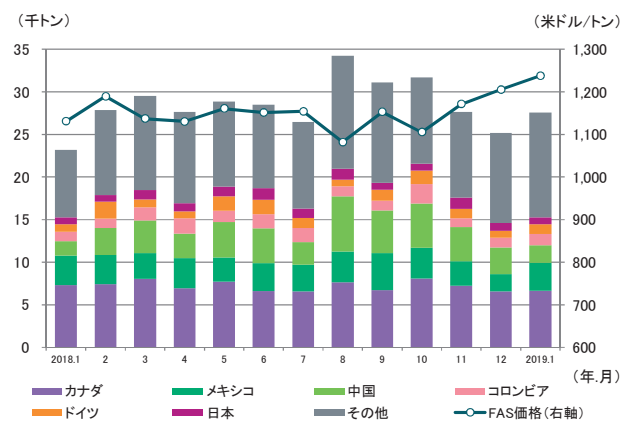
米 国

【貿易動向】

1月の輸出量は前年同月から大幅に、前月からはかなりの程度増加

2019年1月の化工でん粉の輸出量は、2万7563トン（前年同月比18.8%増、前月比9.6%増）と前年同月から大幅に、前月からはかなりの程度増加となった（図10）。同月の主要国別輸出量は、表9の通りである。

図10 米国の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」
注：HSコード350510

表9 米国の化工でん粉輸出量（1月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	27,563	18.8	9.6
うち カナダ	6,661	▲9.3	1.3
メキシコ	3,260	▲4.1	62.3
中国	2,094	21.3	▲33.6
コロンビア	1,286	13.7	11.0
ドイツ	1,157	35.2	45.9
日本	784	▲3.4	▲13.7

資料：「Global Trade Atlas」
注：HSコード350510

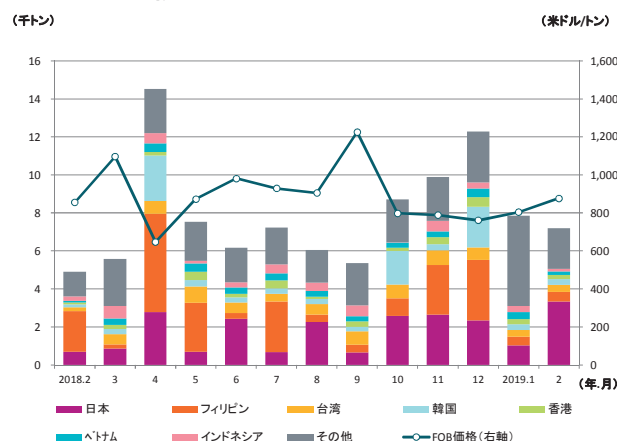
中 国

【貿易動向】

2月の輸出量は前年同月から大幅に増加したものの、前月からはかなり大きく減少

2019年2月の化工でん粉の輸出量は、6705トン（前年同月比36.7%増、前月比14.5%減）と前年同月から大幅に増加したものの、前月からはかなり大きく減少した（図11）。同月の主要国別輸出量は、表10の通りである。

図11 中国の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」
注：HSコード350510

表10 中国の化工でん粉輸出量（2月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	6,705	36.7	▲14.5
うち 日本	3,343	4.7倍	3.3倍
フィリピン	499	▲76.7	8.5
台湾	378	94.8	4.4
ベトナム	189	2.0倍	▲50.3
インドネシア	133	▲42.4	▲58.8

資料：「Global Trade Atlas」
注：HSコード350510

E U

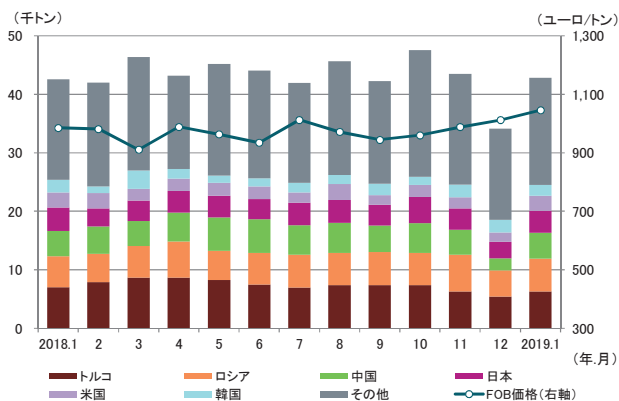
【貿易動向】

1月の輸出量は前年同月からはずかに、前月からは大幅に増加

2019年1月の化工でん粉の輸出量^{（注）}は、4万2830トン（前年同月比2.0%増、前月比25.3%増）と前年同月からはずかに、前月からは大幅に増加した（図12）。同月の主要国別輸出量は、表11の通りである。

（注）輸出先の不明なものを除く。

図12 EUの化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：輸出先の不明なものを除く。

表11 EUの化工でん粉輸出量（1月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	42,830	2.0	25.3
うち トルコ	6,302	▲20.2	16.1
ロシア	5,619	15.6	26.2
中国	4,371	▲5.6	2.1倍
日本	3,761	21.3	36.5

資料：「Global Trade Atlas」
注：HSコード350510

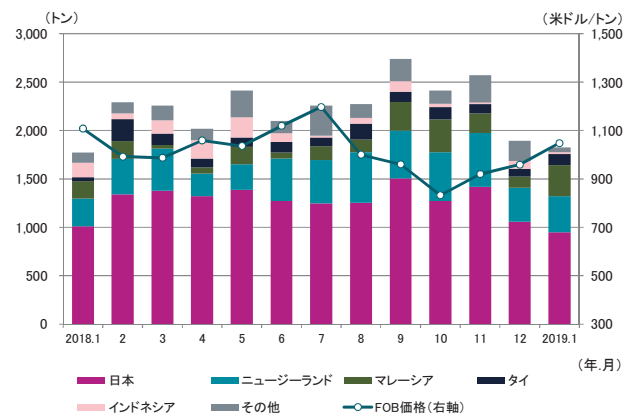
豪州

【貿易動向】

1月の輸出量は前年同月からはずかに増加の一方、前月からはやや減少

2019年1月の化工でん粉の輸出量は、1823トン（前年同月比2.9%増、前月比3.6%減）と前年同月からはずかに増加の一方、前月からはやや減少した（図13）。同月の主要国別輸出量は、表12の通りである。

図13 豪州の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード350510

表12 豪州の化工でん粉輸出量（1月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	1,823	2.9	▲3.6
うち 日本	951	▲5.9	▲9.9
ニュージーランド	373	30.9	5.7

資料：「Global Trade Atlas」
注：HSコード350510